



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 黒崎播磨株式会社 上場取引所 東・福
コード番号 5352 URL <https://www.krosaki.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 江川 和宏
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 西山 肇 (TEL) 093-622-7224
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	133,288	△0.8	10,398	△12.9	10,954	△16.1	9,242	△3.0
2024年3月期第3四半期	134,349	9.7	11,945	63.3	13,048	59.5	9,532	79.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 9,338百万円(△21.4%) 2024年3月期第3四半期 11,881百万円(31.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	274.43	—
2024年3月期第3四半期	283.01	—

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	181,624	98,265	50.5
2024年3月期	179,019	92,697	48.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 91,718百万円 2024年3月期 87,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	160.00	—	240.00	400.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	60.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年3月期については、当該株式分割後を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178,000	0.5	15,000	2.1	15,000	△8.5	12,300	△0.9	365.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	36,458,112株	2024年3月期	36,458,112株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,780,764株	2024年3月期	2,779,968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	33,677,702株	2024年3月期3Q	33,682,051株

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)における我が国経済は、個人消費の一部に足踏みが残るものの、緩やかな回復基調が継続しました。

しかしながら、当社グループの主要顧客である鉄鋼業界においては、建設向け・製造業向けともに国内鋼材需要が低調であることに加えて、中国による輸出拡大の影響を受け、国内粗鋼生産量は低水準にとどまりました。海外においても、インド等一部地域で鋼材需要が増加しているものの、中国の減産や欧州の鋼材需要低迷により、世界全体での粗鋼生産量は、前年同期より減少しました。当第3四半期連結累計期間の国内粗鋼生産量は、前年同期に比べ4.3%減の6,255万トンとなりました。また、世界鉄鋼協会発表による2024年1～12月の粗鋼生産量は、インドは前年同期に比べ6.3%増の1億4,960万トンであったものの、世界全体では前年同期に比べ0.8%減の18億8,260万トンとなりました。

このような環境の中、生産性向上や歩留まり改善等の自助努力に加え、インド事業の拡大等2025見直し経営計画で掲げる各種施策に取り組みましたが、国内外の粗鋼生産量が減少した影響を受けたことに加え、円安による輸入原材料価格の上昇を要因とする一時的なコスト負担等により、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、前年同期比で減収減益となりました。

[売上高]

前年同期に比べ10億60百万円減少の1,332億88百万円(前年同期比0.8%減)となりました。堅調なインド鉄鋼市場等での事業拡大を進めたものの、国内外の粗鋼生産量が減少した影響を受け、減収となりました。地域ごとの売上高は、日本が727億73百万円(前年同期比0.1%増)、インドが317億47百万円(前年同期比9.5%増)、アジアが56億80百万円(前年同期比24.0%減)、欧州が134億68百万円(前年同期比14.3%減)、その他が96億18百万円(前年同期比2.1%増)となり、海外売上高は605億14百万円(前年同期比1.8%減)、海外売上高比率は45.4%(前年同期比0.5ポイント減)となりました。

[売上総利益]

前年同期に比べ7億70百万円減少の263億8百万円(前年同期比2.8%減)となり、売上総利益率は、前年同期に比べ0.4ポイント減少の19.7%となりました。

[営業利益]

前年同期に比べ15億46百万円減少の103億98百万円(前年同期比12.9%減)となり、営業利益率は、前年同期に比べ1.1ポイント減少の7.8%となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期に比べ7億75百万円増加の159億9百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

[経常利益]

前年同期に比べ20億94百万円減少の109億54百万円(前年同期比16.1%減)となり、経常利益率は、前年同期に比べ1.5ポイント減少の8.2%となりました。営業外収益は、為替差益の減少により前年同期に比べ4億60百万円減少の13億69百万円(前年同期比25.2%減)、営業外費用は、固定資産撤去費の増加により前年同期に比べ87百万円増加の8億13百万円(前年同期比12.1%増)となりました。

[親会社株主に帰属する四半期純利益]

前年同期に比べ2億90百万円減少の92億42百万円(前年同期比3.0%減)となりました。特別利益は、固定資産売却益の増加により前年同期に比べ20億74百万円増加の37億10百万円(前年同期比126.8%増)、特別損失は、固定資産除却損の減少により前年同期に比べ1億31百万円減少の79百万円(前年同期比62.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント損益は営業利益ベースです。

[耐火物事業]

売上高は、堅調なインド鉄鋼市場等での事業拡大を進めたものの、国内外の粗鋼生産量減少やスポット案件剥落の影響を受け、前年同期に比べ3.1%減収の1,120億64百万円となりました。利益は、売上の減少に加えて円安による輸入原材料の価格上昇を要因とする一時的なコスト負担等により、前年同期に比べ13.9%減益の87億70百万円となりました。

[ファーンネス事業]

大型工事案件の開始により、売上高は、前年同期に比べ28.6%増収の142億82百万円、利益は、前年同期に比べ78.4%増益の8億64百万円となりました。

[セラミックス事業]

半導体製造装置向けセラミックス材料と家庭用燃料電池向け断熱材が受注の谷間となったことにより、売上高は、前年同期に比べ11.4%減収の55億63百万円、利益は、前年同期に比べ66.3%減益の2億66百万円となりました。

[不動産事業]

売上高は、前年同期に比べ横ばいの5億53百万円、利益は、前年同期に比べ5.6%増益の4億47百万円となりました。

[その他]

売上高は、前年同期に比べ17.2%増収の8億26百万円、利益は、前年同期に比べ11.4%減益の49百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態の状況を示すと、次のとおりです。

①資産

総資産は、前期末に比べ26億5百万円増加して、1,816億24百万円となりました。流動資産は同29億61百万円増加の1,221億27百万円、固定資産は同3億56百万円減少の594億96百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものです。固定資産減少の主な要因は、投資有価証券の売却に伴う減少によるものです。

②負債

負債は、前期末に比べ29億62百万円減少して、833億58百万円となりました。流動負債は同60億89百万円減少の525億94百万円、固定負債は同31億26百万円増加の307億64百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払法人税等の減少によるものです。固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加によるものです。

③純資産

純資産は、前期末に比べ55億67百万円増加して、982億65百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月29日に公表した2025年3月期通期連結業績予想については、現時点では変更はありません。

なお、粗鋼生産量の変動による耐火物需要の変動や、耐火物原料市況の動向等により、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,484	8,937
受取手形、売掛金及び契約資産	63,677	66,387
商品及び製品	18,460	17,163
仕掛品	4,651	5,028
原材料及び貯蔵品	16,025	16,302
その他	8,485	8,805
貸倒引当金	△619	△496
流動資産合計	119,166	122,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,798	48,869
減価償却累計額	△32,106	△32,838
建物及び構築物（純額）	15,692	16,031
機械装置及び運搬具	77,785	79,103
減価償却累計額	△60,970	△61,399
機械装置及び運搬具（純額）	16,815	17,704
工具、器具及び備品	6,302	6,472
減価償却累計額	△4,665	△4,885
工具、器具及び備品（純額）	1,637	1,586
土地	6,758	7,303
建設仮勘定	1,789	2,694
有形固定資産合計	42,693	45,320
無形固定資産		
のれん	3,733	3,363
その他	557	630
無形固定資産合計	4,290	3,994
投資その他の資産		
投資有価証券	6,838	4,134
退職給付に係る資産	4,348	4,286
繰延税金資産	157	131
その他	1,753	1,864
貸倒引当金	△229	△234
投資その他の資産合計	12,869	10,181
固定資産合計	59,852	59,496
資産合計	179,019	181,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	6,443	5,695
買掛金	19,111	17,207
短期借入金	14,386	6,522
コマーシャル・ペーパー	3,000	12,000
未払法人税等	2,884	718
賞与引当金	3,828	2,089
工事損失引当金	111	76
資産除去債務	45	53
その他	8,871	8,231
流動負債合計	58,683	52,594
固定負債		
長期借入金	19,495	22,026
繰延税金負債	2,884	3,308
役員退職慰労引当金	491	573
退職給付に係る負債	547	622
資産除去債務	137	137
その他	4,081	4,096
固定負債合計	27,638	30,764
負債合計	86,321	83,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	1,971	1,971
利益剰余金	72,125	77,831
自己株式	△1,669	△1,671
株主資本合計	77,965	83,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,408	1,974
繰延ヘッジ損益	15	39
為替換算調整勘定	3,545	3,998
退職給付に係る調整累計額	2,231	2,036
その他の包括利益累計額合計	9,200	8,049
非支配株主持分	5,531	6,546
純資産合計	92,697	98,265
負債純資産合計	179,019	181,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	134,349	133,288
売上原価	107,270	106,980
売上総利益	27,079	26,308
販売費及び一般管理費	15,134	15,909
営業利益	11,945	10,398
営業外収益		
受取利息	22	43
受取配当金	129	142
受取保険金	133	38
持分法による投資利益	257	253
為替差益	944	545
その他	341	346
営業外収益合計	1,829	1,369
営業外費用		
支払利息	458	284
固定資産撤去費	104	359
その他	162	170
営業外費用合計	725	813
経常利益	13,048	10,954
特別利益		
固定資産売却益	90	2,372
投資有価証券売却益	1,545	1,337
特別利益合計	1,636	3,710
特別損失		
固定資産売却損	14	4
固定資産除却損	196	19
減損損失	-	55
その他	0	-
特別損失合計	211	79
税金等調整前四半期純利益	14,473	14,585
法人税、住民税及び事業税	3,715	3,004
法人税等調整額	534	1,147
法人税等合計	4,249	4,152
四半期純利益	10,223	10,433
非支配株主に帰属する四半期純利益	691	1,190
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,532	9,242

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	10,223	10,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△685	△1,432
繰延ヘッジ損益	△166	24
為替換算調整勘定	2,536	480
退職給付に係る調整額	△103	△194
持分法適用会社に対する持分相当額	75	27
その他の包括利益合計	1,657	△1,094
四半期包括利益	11,881	9,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,988	8,090
非支配株主に係る四半期包括利益	892	1,247

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	耐火物 事業	ファーネ ス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	115,703	11,108	6,279	553	133,644	705	134,349	—	134,349
セグメント間の内部 売上高又は振替高	111	207	—	—	319	—	319	△319	—
計	115,815	11,316	6,279	553	133,964	705	134,669	△319	134,349
セグメント利益	10,190	484	791	424	11,891	55	11,946	△1	11,945

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。
 2 セグメント利益の調整額△1百万円は、主に未実現利益の調整額が含まれています。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	耐火物 事業	ファーネ ス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	112,064	14,282	5,563	553	132,462	826	133,288	—	133,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	259	—	—	310	—	310	△310	—
計	112,115	14,542	5,563	553	132,773	826	133,599	△310	133,288
セグメント利益	8,770	864	266	447	10,349	49	10,398	0	10,398

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。
 2 セグメント利益の調整額0百万円は、主に未実現利益の調整額が含まれています。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,868百万円	3,138百万円
のれんの償却額	402百万円	428百万円

3. その他

四半期ごとの経営成績の推移

(単位：百万円)

	前期				当期		
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)
売上高	45,357	44,041	44,950	42,679	43,939	44,150	45,198
営業利益	4,133	3,462	4,349	2,747	3,121	3,161	4,115
経常利益	4,754	3,839	4,454	3,340	3,561	2,978	4,414
親会社株主に帰属 する四半期純利益	3,078	3,541	2,913	2,883	2,156	2,007	5,078